

# 新春白部

発行  
日本共産党  
春日部市委員会  
春日部市粕壁東  
6丁目7-12  
電話 748-5159  
FAX 748-5179

## 松本ひろかず議員一般質問



### 市長公約の実現を プール建設・春バスの毎日運行

3月8日(火)、松本ひろかず議員は、①環境センター余熱利用暫定広場に温水プールなどのふれあい施設の建設を、②銚子口橋の早期着工を、③豊野方面路線バスの春日部駅西口行き運行の復活を、④赤沼地域への春バスの毎日運行を、⑤一ノ割駅の橋上化を、**について一般質問をおこないました。**

#### 市長公約「プール建設を検討する」の実行を

岩谷市長は、市長選挙で「長い間棚上げになっている環境センターのプールについて検討する」と公約しました。松本議員は「産業団地建設、東埼玉道路整備で新たな展開になりました。温水プールなどのふれあい施設ができれば、働く人の健康維持や、地域の活性化が図れる。購入した土地があるので、市長公約の実行を」と質しました。岩谷市長は「地域住民の期待がある。地元自治会の意見

をきいて改めて検討していく」と答えました。

#### 銚子口橋の道路用地は購入済み、早期着工を

春日部・越谷の両市とも、銚子口橋の用地買収は任んでいます。赤沼・銚子口地域に産業団地建設の計画も進み、東埼玉道路が完成すると交通量が増加し、古利根川の既存の橋が渋滞することが考えられます。松本議員は「銚子口橋が計画された当時と現在では、経済状況や交通量が大きく変化しています。早期着工の検討をすべき」と質しました。

岩谷市長は「東埼玉道路や産業団地の具体的な計画は、まだ示されていないので進捗状況を注視していく」と答えました。

#### 豊野方面路線バスの西口行き、春バスの毎日運行を

2012年5月から春日部駅西口行き1日6本が廃止され、医療センターや市役所などに行くことが大変不便となりました。そこで、要望署名が2013年には2839筆、2018年には1302筆が集約され、朝日自動車株式会社と市長に届けられました。松本議員は「自動車の運転ができない高齢者や運転免許証を返す高齢者もふえています。西口行きを復活するとともに、市長が公約した春バスの毎日運行を実現すべき」と主張しました。岩谷市長は「地域交通活性化協議会で検討していく」と答えました。また、一ノ割駅の橋上化・当面西口改札の開設について、岩谷市長は「駅前広場とアクセス道路、駅舎の改修を一体的に行うことが優先と考えている」と答えました。



大野とし子議員一般質問



市長「学校トイレの洋式化、早期の完了をめざしたい」

3月8日(火) 大野とし子議員は、①学校トイレ洋式化の早期終了で、子どもたちの学校生活に安心を②子どもたちの豊かな成長のために、庄和地域の学校給食を自校方式について、一般質問を行いました。

前倒しで1年でも早く完了を

春日部市の学校トイレ洋式化事業は、春日部市総合振興計画に位置づけられ、平成30年度から始まりまし

の県の調査では洋便器率が37・4%と40市中39位でした。令和4年度末で、市内34校中16校が終了予定で、洋便器率は49・4%となりますが、まだ半分以下です。大野遅れている分野です。

大野議員は、「きれいなトイレで、子どもたちが安心して利用できるように国の補助をしっかりと活用し一般財源も振り向け、前倒しで早期の完了を」と強く求めました。

岩谷市長は、「学校トイレの洋式化は学校環境の質的向上をめざし、優先して計画的に行い、子どもたちの快適な学校生活のために早期の完了をめざしたい。」と答弁しました。

また、トイレ改修は令和

4年度より部分改修である、リフレッシュ改修はやめ、床がきれいになり臭いが押さえられる全面リニューアル改修となりました。

全ての学校トイレをリニューアル改修で

大野議員は、トイレの洋式化だけを行うリフレッシュ改修ではなく、トイレ全体をきれいにするリニューアル改修を求めています。「これまでリフレッシュ改修した学校もリニューアル改修にすべき」と求めました。

学校教育部長は、「まずは、全ての学校を洋式化することを優先し、利用頻度など学校の状況に応じて検討していきたい。」と答弁しました。

庄和地域の給食も

自校方式に

合併して15年たった今も学校給食は春日部地域は自校方式、庄和地域はセンター方式です。

春日部市は「食育推進計画」の中に「感謝の気持ちを育てる」「地産地消で食文化の継承」を取り上げています。自校方式は、栄養士が全校に配置され、食材の地元業者から購入、調理員さんへの感謝の気持ちが自然に育まれます。

また、地産地消に取り組みやすく、調理時間も食材の香りがする給食を提供できます。子どもたちの豊かな成長のために庄和地域も自校方式にすることを求めました。

大野議員は「給食センター建設の国庫補助は7年後の令和10年で終了します。計画を作り、令和11年には全校が自校方式にするよう」求めました。

市立医療センター ☎735-1261(夜間毎日土・日・祝)内・外科系 救急電話相談#7119

- 3/20(日) (内科系) 東都春日部病院:大枝652-7 電話:739-2000 (小児科系) 名越内科医院:大枝89 武里団地1-15-101 ☎735-6627 (外科系) 東都春日部病院:大畑652-7 電話:739-2000
3/27(日) (内科系) みくに中央クリニック:中央1-56-18 電話:737-5400 (小児科系) 春日部在宅診療所ウエルネス:内牧3701-1 電話:792-0772 (外科系) みやざわ耳鼻咽喉科 中央1-52-8 電話:745-8733

休日当番医